

13. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2021年度末	2022年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	8,895,615	8,567,520
基金等	1,238,245	1,149,273
価格変動準備金	869,373	1,072,330
危険準備金	536,692	598,880
一般貸倒引当金	2,126	2,181
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	3,367,548	2,885,610
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	503,198	523,443
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	1,440,977	1,349,528
負債性資本調達手段等	840,735	912,335
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	96,717	73,935
リスクの合計額	1,675,760	1,746,907
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R1	126,375	126,888
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	77,581	78,104
予定利率リスク相当額 R2	102,637	116,248
最低保証リスク相当額 R7	6,411	6,204
資産運用リスク相当額 R3	1,517,366	1,574,085
経営管理リスク相当額 R4	36,607	38,030
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,061.6%	980.8%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2. 「最低保証リスク相当額」は、平成8年大蔵省告示第50号第2条第4項に規定する標準的方式に基づいて算出しています。